令和4年9月29日

各団体会長・責任者 殿

調布市剣道連盟

事務局

剣道三段以下審査会の実施について

標記審査会の案内を、段級審査担当（dankyu@chofukenren.net）より送信しました。ついては、期日までに各団体で一括して申込み手続きをお願いします。

記

１　開 催 日　　令和４年１１月２３日（水・祝）

２　場　　所　　エスフォルタアリーナ八王子メインアリーナ

　　　　　　　　八王子市狭間町１４５３―１　京王線狭間駅前 徒歩０分

※前回審査会と同様、関係者・受審者以外、施設内への入館は一切できません。各団体の指導者・保護者に周知してください。

３　受審資格

(1) 西東京剣道連盟登録会員であること。

(2) 初段受審者の年齢は満１３歳（基準日は令和４年１１月２３日）以上であること。

(3) 初段受審者は、一級合格後、三ヵ月を経過していること。

(4) 二段受審者は、初段合格後、満一年以上経過していること。

(5) 三段受審者は、二段合格後、満二年以上経過していること。

４　審査科目

(1) 実技

※実技審査においては、「面マスク」の着用および「口部分を覆うシールド（目まで覆う一体型も可）」を装着し実施する。

(2) 日本剣道形（実技審査合格者のみ）

※日本剣道形審査においては面マスクまたは通常のマスクを着用し実施する。

初段：太刀一本目から三本目まで

二段：太刀一本目から五本目まで

三段：太刀一本目から七本目まで

(3) 学科

※西東京剣道連盟指定のＡ４版答案用紙を使用し、答案を事前に作成して審査会当日、各会場係員の指示に従い提出する。

【学科問題】

初段：　　第１問　切返しの動作を説明しなさい。

第２問　日本剣道形の太刀の形一本目を説明しなさい。

第３問　剣道を始めた動機について記述しなさい。

二段 第１問　有効打突について説明しなさい。

第２問　日本剣道形の太刀の形四本目を説明しなさい。

第３問　剣道から何を学びましたか。

三段 第１問　次の応じ技について説明しなさい。

(イ）すり上げ技（ロ）返し技（ハ）抜き技（ニ）打落し技

第２問　日本剣道形の太刀の形七本目を説明しなさい。

第３問　剣道で礼を大切にするのはなぜですか。

【注意事項】

１　各段とも３問すべて解答する。

２　西東京剣道連盟指定の答案用紙（Ａ４サイズ）を使用する。問題は記入しない。

３　解答欄はボールペン等ではなくＨＢ又はＢの鉛筆により横書き直筆とする。

４　ただし、答案用紙の上部太枠内の ①受審段位 ②所属団体名 ③国籍または旧姓 ④受審番号 ⑤氏名 ⑥性別 ⑦生年月日はボールペンで記入する。

５　所属団体名は、自分が稽古している道場等の名前ではなく、「調布市剣道連盟」と記載する。

６　パソコン等による答案やコピーした答案は「不合格」になる

７　問題に正確に回答しない答案は「不合格」になる（例：初段の第2問で、小太刀の形の一本目を説明すれば不合格）

５　時間（予定）

(1) 初段　　　入館開始：8:30、集合：9:30、審査開始：10:00

(2) 二・三段　入館開始：12:30（初段退館完了後）、集合：13:00、審査開始：13:30

※二・三段受審者は、午前の初段審査がすべて終了し、初段受審者が施設から全員退館完了後、受入れ準備が整うまでは入館できません。

※上記の時間は現時点の予定時間です。受審人数確定後変更がある場合は別途連絡します。

６　申し込み期日　　令和４年10月7日（金）必着（審査料等の振り込みを含む）

７　その他　　　　　調布市剣道連盟段級審査担当から通知したメッセージ等を参照

以上